

第4回相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会を開催

1月17日（火）午後2時から、相模原市消防指令センター4階講堂において、第4回相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会が開催されました。協議会では、「相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会の廃止について」などの協議が行われました。議事等の内容については、次のとおりです。

報告事項

報告第13号 平成17年度相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会事業報告について

平成17年12月31日現在で取りまとめた本協議会の事業報告（会議の開催、合併準備の推進、広報の実施等）があり、承認されました。

報告第14号 平成17年度相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会決算見込について

平成17年12月31日現在における平成18年3月19日時点での決算見込額を事務局より説明し、歳入決算額1,700万33円に対して、1,628万5,861円を歳出決算額とする見込みであり、差引額71万4,172円は合併後の新市へ繰り入れることの報告があり、承認

されました。

報告第15号 相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会の廃止について

相模原市と津久井町及び相模湖町は3月20日に合併するため、その前日である3月19日をもって相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会を廃止することなどの報告があり、承認されました。

報告第16号 新市の組織体制及び地域自治区について

合併後の津久井町及び相模湖町の区域における地域自治区の事務所及び地域協議会の概要と行政組織について報告があり、承認されました。

その他

合併記念式典等の実施と暮らしのガイドブックの発行について、事務



局から説明がありました。（内容は以下をご覧ください）

アドバイザーからの一言 吉田アドバイザー

新しい相模原市を形成していく出発点に立つという段階に至ったわけだが、感じたことが2点ある。1点目。合併後、人口が70万近くの大都市に生まれ変わるようになるが、これまでの日本の大都市は、中心市街地に集中して都市が形成される一点集中型がほとんどであった。合併後の相模原市は、他の都市にはない多極分散型の大都市という新しいタイプの都市を

形成していくこととなるが、その際には、一段と皆さんの意欲と創意と力量が厳しく問われることになるので尽力いただきたい。

2点目は、国では、道州制の導入といった制度改正の議論が出始めているが、こうした地方制度改革の方向を見ていると、政令指定都市への昇格が、この地域の新しい都市の成長、発展の戦略に必要なものの一つとして課題になるのではないかということである。今後も、城山町の方々と一緒にまちづくりの議論を進め、自由度の高いまちづくりの形成の実現を目指してはどうか。

合併記念式典等の実施について

平成18年3月20日に相模原市と津久井町、相模湖町が合併します。新市のスタートにあたり、地域の行政サービスの拠点となる総合事務所の開所を記念して、総合事務所銘板除幕式及び総合事務所開所式を開催します。また、新「相模原市」の誕生を祝うとともに、新しい相模原市をより多くの方に理解いただくため、合併記念式典の開催を予定しております。

予定時間	実施概要	会場
午前8時10分～8時30分	【総合事務所銘板除幕式】 ・銘板除幕 ・市旗掲揚 ・あいさつ 他	津久井総合事務所及び相模湖総合事務所
午前9時～9時30分	【相模湖総合事務所開所式】 ・市長あいさつ ・事務引継ぎ（市長、旧町長） ・来賓あいさつ 他	相模湖総合事務所
午前11時～11時30分	【津久井総合事務所開所式】 *内容は上記に同じ	津久井総合事務所
午後3時～5時	【合併記念式典】 ・オープニングコンサート（相模原市民吹奏楽団） ・新市紹介ビデオ上映 式典 ・式辞（市長） ・議長あいさつ ・合併功労者表彰 ・来賓祝辞 他	相模原市民会館ホール

実施日：平成18年3月20日（月）



暮らしのガイドブックの発行について

津久井町及び相模湖町にお住まいの皆様に、相模原市と津久井町及び相模湖町の合併に伴い、変更となる行政サービスの内容や窓口における手続きなどをお知らせするため、『暮らしのガイドブック～津久井町・相模湖町のみなさまへ～』を2月1日に発行しました。

津久井町、相模湖町の住民の方へは、自治会等を通じて各世帯に配布しました。また、津久井地域県政総合センター、県立相模湖交流センターや市内公共施設などの窓口、「相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会」のホームページでもご覧いただけます。